

# コザしん景気レポート

## 沖縄県中部地区の景気動向（2023年1～3月）

当金庫では、中部地区を中心とする取引先中小企業179社に対するアンケート調査結果をもとに景気動向を取りまとめています。〈調査実施期間：2月21日～3月16日〉

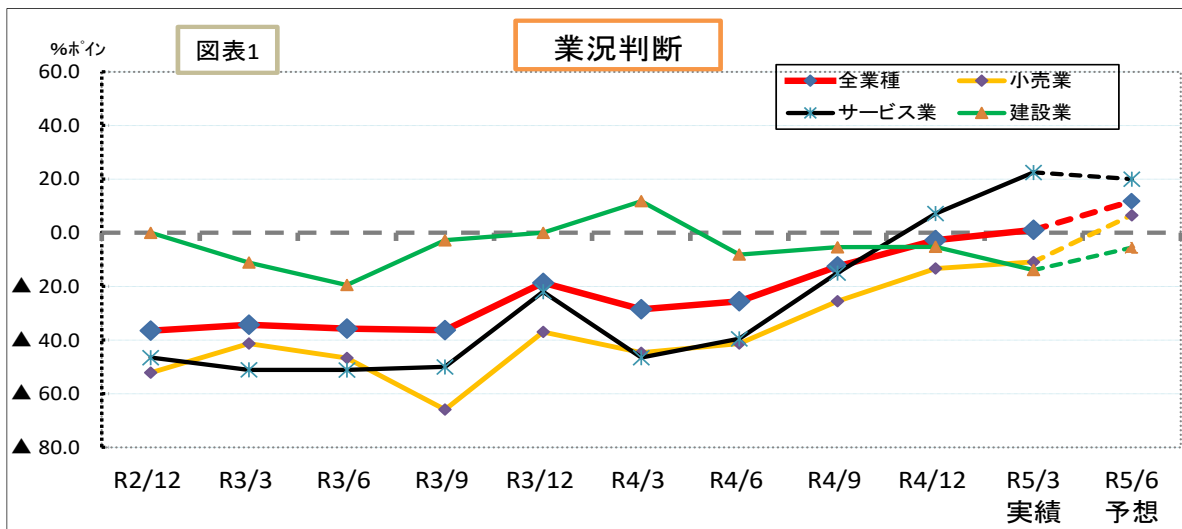
- 沖縄県中部地区の令和5年1～3月の景気は改善し、業況判断は、令和元年10～12月以来4年振りにプラスに転じています。

主な産業別にみると、以下のとおりです（図表1）。

▼サービス業（☞）…徐々に中部地区の観光ピーク時期を反映して、ホテルの客室稼働率が7割を超えるなど、4調査回連続で「増収・増益」の判断となっています。

▼小売業（☞）…仕入れ価格の上昇は続いていますますが、売上が回復する中、販売価格の引上げも継続されており、収益の改善傾向が続いています。

▼建設業（☞）…資材価格の大幅上昇が続く中、工事受注の減少傾向もあって、「減収・減益」となり、景気判断が後退しています。



業況判断

%ポイント

業況判断	全業種	業種別						不動産業
		製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業		
令和2年 10～12	▲ 36.5	▲ 42.1	▲ 81.8	▲ 52.2	▲ 46.5	0.0	▲ 20.0	
令和3年	1～3	▲ 34.3	▲ 33.3	▲ 75.0	▲ 41.3	▲ 51.1	▲ 11.1	▲ 4.2
	4～6	▲ 35.7	▲ 36.8	▲ 61.5	▲ 46.7	▲ 51.2	▲ 19.4	0.0
	7～9	▲ 36.3	▲ 42.1	▲ 46.2	▲ 65.9	▲ 50.0	▲ 2.8	0.0
	10～12	▲ 18.6	▲ 27.8	▲ 15.4	▲ 37.0	▲ 22.0	0.0	0.0
令和4年	1～3	▲ 28.5	▲ 38.9	▲ 57.1	▲ 44.7	▲ 46.5	11.8	4.3
	4～6	▲ 25.5	▲ 10.5	▲ 57.1	▲ 41.3	▲ 39.5	▲ 8.1	8.0
	7～9	▲ 12.6	▲ 26.3	▲ 7.7	▲ 25.5	▲ 15.0	▲ 5.4	11.1
	10～12	▲ 2.7	▲ 5.3	0.0	▲ 13.3	7.1	▲ 5.3	3.8
令和5年	1～3 実績	1.1	▲ 5.3	25.0	▲ 10.9	22.5	▲ 13.9	3.8
	4～6 予想	11.7	15.8	25.0	6.5	20.0	▲ 5.6	23.1

※業況判断D、I、=「(良い+やや良い) - (やや悪い+悪い)」回答社数構成比

業況判断:「景気が<良い>または<やや良い>」と回答した企業の割合から「景気が<悪い>または<やや悪い>」と回答した企業の割合を差し引いたもの(+は景気が良くなっている、▲は悪くなっていることを表す)。

— 中部地区の景気は、コロナ禍の3年間を経て、サービス業を中心に漸く改善の動きがみられます。一方で、コロナ禍に代わって、仕入れ価格や資材価格の高騰、人手不足が企業経営上の課題となっています。

- 各業種とも人手不足感が強く、慢性的な人手不足の状況が続いています(図表2)。
- 求人動向をみると、中部地区においては、昨年11月以降4か月連続で有効求人倍率が1倍を超え、求人が増加していますが、県内他地域との比較においては、依然として最も低い水準に止まっています(2月1.09倍、図表18)。

地区別有効求人倍率の状況(令和5年2月)

倍

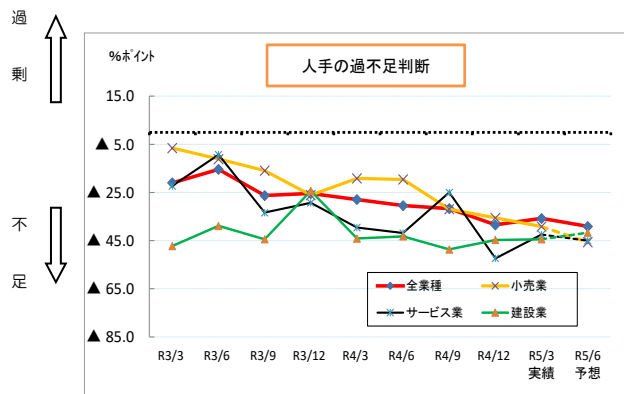
沖縄県全体	ハローワーク沖縄(中部)	ハローワーク那覇	ハローワーク名護	ハローワーク宮古	ハローワーク八重山
1.12	1.09	1.15	1.45	1.78	1.88

※資料出所：沖縄：有効求人倍率；沖縄県は季節調整値、各地区の数値はすべて原数値

(図表2) 人手の過不足判断 %ポイント

		全業種	小売業	サービス業	建設業
令和3年	1~3	▲21.0	▲6.5	▲22.2	▲47.2
	4~6	▲15.4	▲11.1	▲9.3	▲38.9
	7~9	▲26.3	▲15.9	▲33.3	▲44.4
	10~12	▲25.4	▲26.1	▲29.3	▲24.3
令和4年	1~3	▲27.9	▲19.1	▲39.5	▲44.1
	4~6	▲30.4	▲19.6	▲41.9	▲43.2
	7~9	▲31.7	▲31.9	▲25.0	▲48.6
	10~12	▲38.5	▲35.6	▲52.4	▲44.7
令和5年	1~3実績	▲35.8	▲39.1	▲42.5	▲44.4
	4~6予想	▲39.1	▲45.7	▲45.0	▲41.7

※判断= (過剰+やや過剰) - (不足+やや不足)

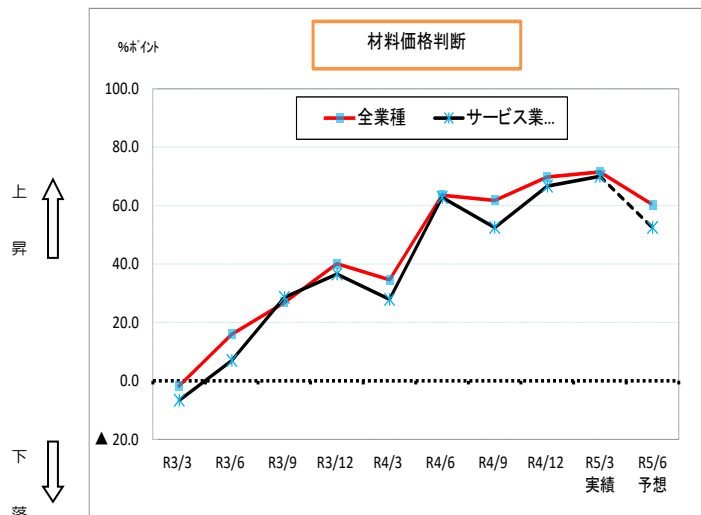


- 材料価格判断は、7割を超える先が「上昇」または「やや上昇」と回答するなど、本調査の開始(平成25年1~3月)以来、最も上昇しています(図表3)。

(図表3) 材料価格判断 %ポイント

		全業種	サービス業(人件費)
令和3年	1~3	▲1.7	▲6.7
	4~6	15.9	7.0
	7~9	26.8	28.6
	10~12	40.1	36.6
令和4年	1~3	34.6	27.9
	4~6	63.6	62.8
	7~9	61.7	52.5
	10~12	69.8	66.7
令和5年	1~3実績	71.5	70.0
	4~6予想	60.3	52.5

※判断= (上昇+やや上昇) - (下降+やや下降)



【参考】沖縄県の最低賃金（時間額）の推移 — カッコ内は上昇率%

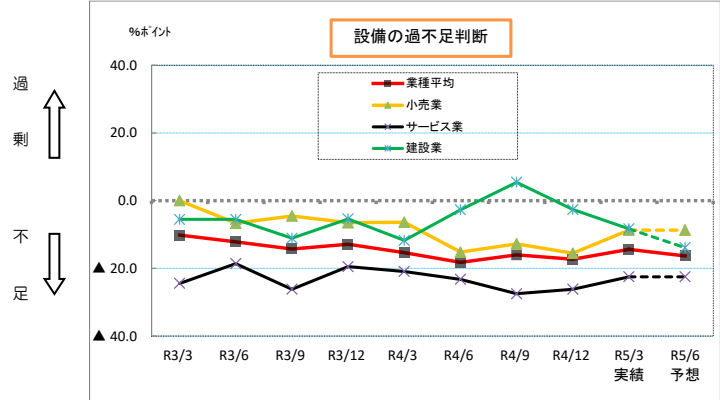
平成30年	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年
762円 (3.4)	790円 (3.6)	792円 (0.2)	820円 (3.5)	853円 (4.0)

- 設備についての不足感は、業種によって差異がみられますが、全体としては概ね変わらない中で、全体の3割弱の先が設備投資を実施しています（図表4、5）。
- 企業倒産（負債総額10百万円以上）は、1～2月で1件発生しましたが、全体としては落ち着いた状況が続いています（図表19）。

（図表4）設備の過不足判断 %ポイント

	業種平均	%			
		小売業	サービス業	建設業	
令和3年	1～3	▲10.2	0.0	▲24.4	▲5.6
	4～6	▲12.2	▲6.7	▲18.6	▲5.6
	7～9	▲14.3	▲4.5	▲26.2	▲11.1
	10～12	▲12.9	▲6.5	▲19.5	▲5.4
令和4年	1～3	▲15.4	▲6.4	▲20.9	▲11.8
	4～6	▲18.2	▲15.2	▲23.3	▲2.7
	7～9	▲16.0	▲12.8	▲27.5	5.4
	10～12	▲17.3	▲15.6	▲26.2	▲2.6
令和5年	1～3 実績	▲14.4	▲8.7	▲22.5	▲8.3
	4～6 予想	▲16.3	▲8.7	▲22.5	▲13.9

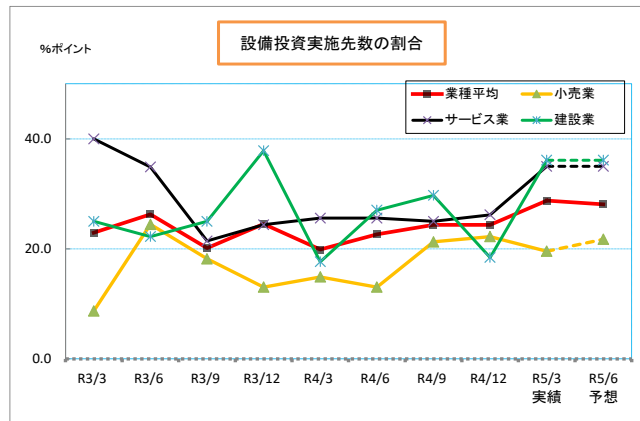
※判断＝（過剰+やや過剰）-（不足+やや不足）



（図表5）設備投資（リース・レンタル含む）実施先数の割合 %

	業種平均	%			
		小売業	サービス業	建設業	
令和3年	1～3	22.9	8.7	40.0	25.0
	4～6	26.3	24.4	34.9	22.2
	7～9	20.1	18.2	21.4	25.0
	10～12	24.5	13.0	24.4	37.8
令和4年	1～3	19.9	14.9	25.6	17.6
	4～6	22.6	13.0	25.6	27.0
	7～9	24.4	21.3	25.0	29.7
	10～12	24.4	22.2	26.2	18.4
令和5年	1～3 実績	28.8	19.6	35.0	36.1
	4～6 予想	28.1	21.7	35.0	36.1

※実施先数/回答社数

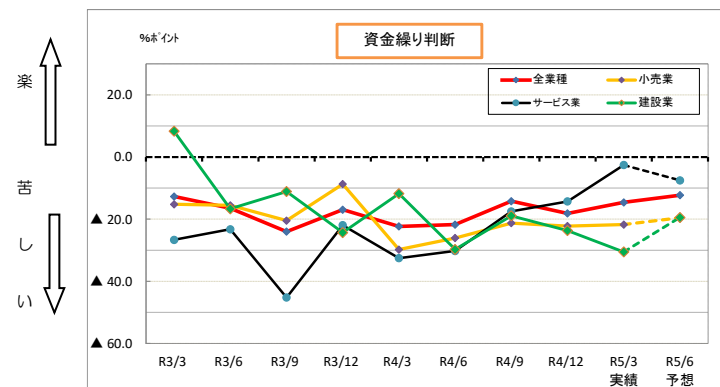


- 企業の資金繰りについては、依然全業種で「苦しい」が上回っていますが、サービス業では、「苦しい」超の割合が減ってきています（図表6）。

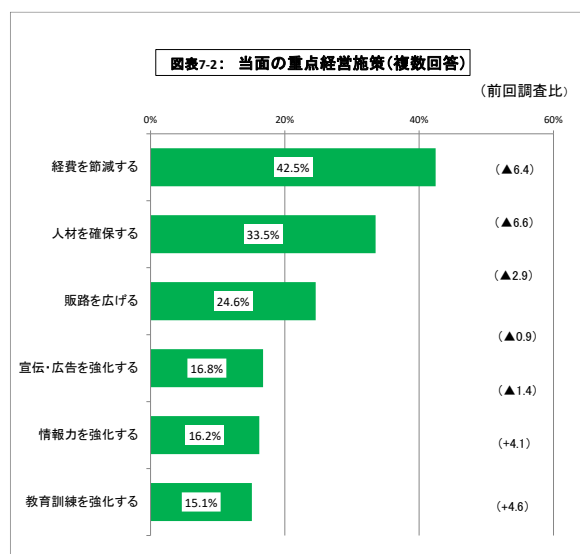
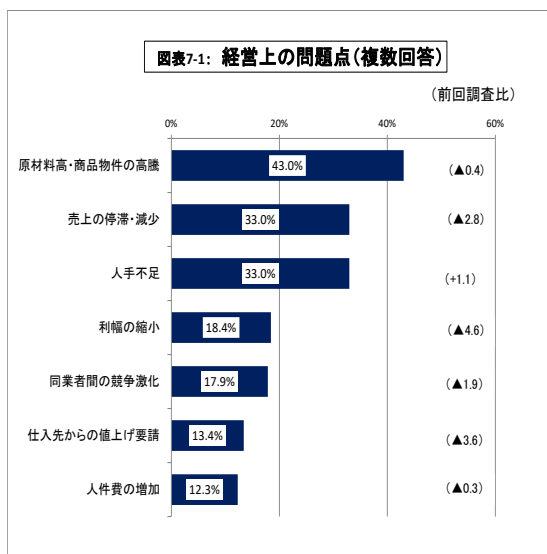
（図表6）資金繰り判断 %ポイント

	全業種	%			
		小売業	サービス業	建設業	
令和3年	1～3	▲12.7	▲15.2	▲26.7	8.3
	4～6	▲16.5	▲15.6	▲23.3	▲16.7
	7～9	▲24.0	▲20.5	▲45.2	▲11.1
	10～12	▲16.9	▲8.7	▲22.0	▲24.3
令和4年	1～3	▲22.3	▲29.8	▲32.6	▲11.8
	4～6	▲21.7	▲26.1	▲30.2	▲29.7
	7～9	▲14.2	▲21.3	▲17.5	▲18.9
	10～12	▲18.1	▲22.2	▲14.3	▲23.7
令和5年	1～3 実績	▲14.6	▲21.7	▲2.6	▲30.6
	4～6 予想	▲12.3	▲19.6	▲7.5	▲19.4

※判断＝（楽+やや楽）-（苦しい+やや苦しい）



- 企業の経営上の問題点については、①「原材料高・商品物件の高騰」、②「売上の停滞・減少」、③「人手不足」の順番は変わりませんが、前回調査と比べ、「売上の停滞・減少」が減った一方、「人手不足」が増えています。問題点への対応では、前回同様「経費の節減」が第1位となり、「人材確保」「販路拡大」が続いています（図表7-1、2）。



## サービス業 ( 〱 )

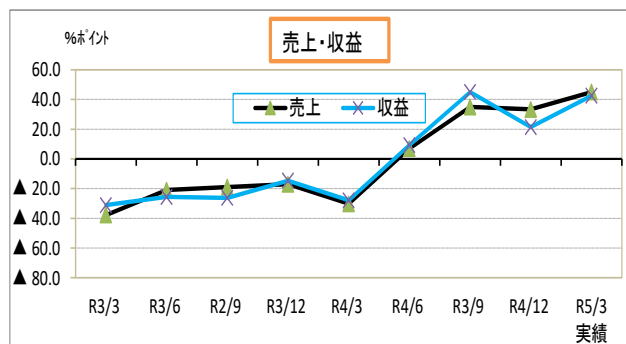
- 1～3月は、プロ野球キャンプやスポーツ合宿等で中部地区が最も賑わう時期で、今年は天候にも恵まれ、ホテルの客室稼働率は、2月に令和2年以来3年振りに7割を超えたほか（図表9）、タクシーの実車率も前年を大きく上回っています。売上、収益判断は、4調査回連続で増加しており、ホテル、レンタカー等の観光関連をはじめ、自動車整備業など、景気回復の動きが広がっています（売上額判断：10～12月+33.3→1～3月+45.0、収益判断：同+21.4→+42.5、図表8）。

(図表8) 売上、収益判断 %ポイント

サービス業	売上	収益
令和3年		
1～3	▲ 37.8	▲ 31.1
4～6	▲ 20.9	▲ 25.6
7～9	▲ 19.0	▲ 26.2
10～12	▲ 17.1	▲ 14.6
令和4年		
1～3	▲ 30.2	▲ 27.9
4～6	7.0	9.3
7～9	35.0	45.0
10～12	33.3	21.4
令和5年		
1～3 実績	45.0	42.5

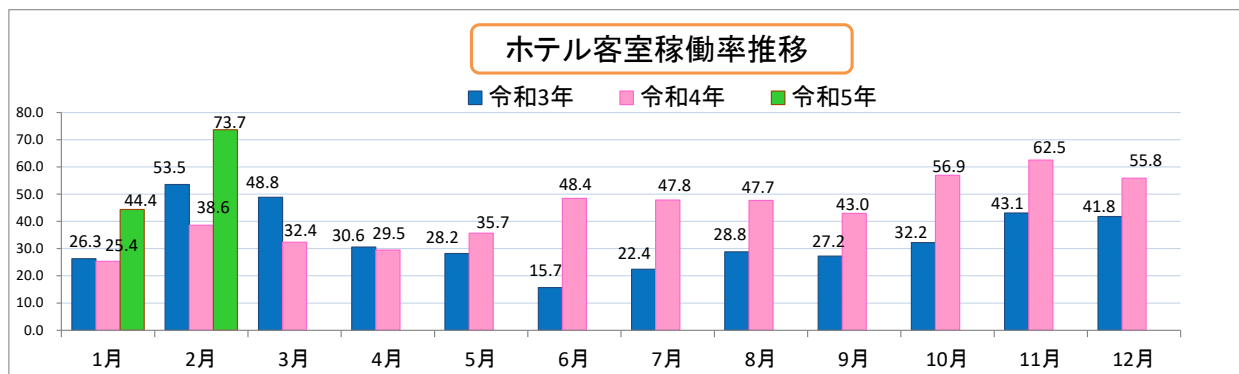
※判断<前年同期比>

= (増加+やや増加) - (減少+やや減少)



(図表9) ホテル客室稼働率<当金庫取引先> %

	12月	1月	2月
令和3年度	41.8	25.4	38.6
令和4年度	55.8	44.4	73.7
増減率(ポイント)	14.0	19.0	35.1



### 小売業 ( )

- 衣料品・食料品・酒類販売等のほか、飲食業の一部でも売上が回復しています（売上額判断：10～12月+17.8→1～3月+21.7、図表10）。この間、原材料高を反映して仕入価格は、引続き上昇傾向にあります（仕入価格判断：同+77.8→+67.4、図表11）、売上が回復する中、販売価格の継続的な引上げもあって（販売価格判断：同+37.8→+43.5、図表11）、収益判断は前回調査に続き、大きく改善しました（収益判断：同+8.9→+21.7、図表10）。

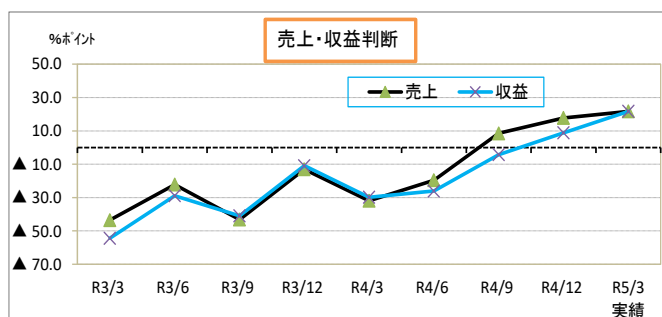
—— 小売業の経営上の問題点は、①「仕入先からの値上げ要請」（回答割合34.8%）、②「売上の停滞・減少」（同30.4%）、③「人手不足」、「同業者間の競争激化」、「利幅の縮小」（同26.1%）の順となっています（複数回答）。

(図表10) 売上、収益判断 %ポイント

小売業	売上	収益
令和3年		
1～3	▲43.5	▲54.3
4～6	▲22.2	▲28.9
7～9	▲43.2	▲40.9
10～12	▲13.0	▲10.9
令和4年		
1～3	▲31.9	▲29.8
4～6	▲19.6	▲26.1
7～9	8.5	▲4.3
10～12	17.8	8.9
令和5年		
1～3 実績	21.7	21.7

※判断<前年同期比>

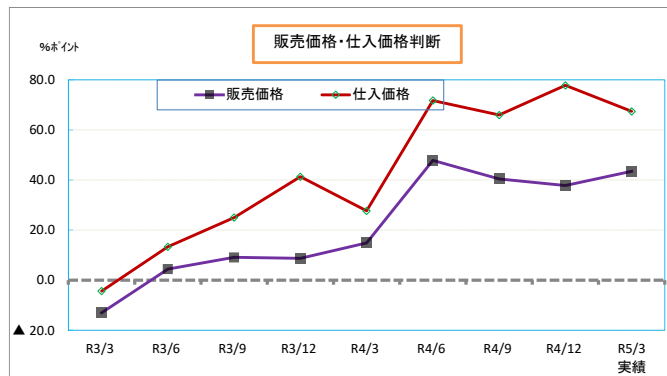
= (増加+やや増加) - (減少+やや減少)



(図表11) 販売価格、仕入価格判断 %ポイント

小売業		販売価格	仕入価格
令和3年	1~3	▲ 13.0	▲ 4.3
	4~6	4.4	13.3
	7~9	9.1	25.0
	10~12	8.7	41.3
令和4年	1~3	14.9	27.7
	4~6	47.8	71.7
	7~9	40.4	66.0
	10~12	37.8	77.8
令和5年	1~3 実績	<b>43.5</b>	<b>67.4</b>

※判断=(上昇+やや上昇)-(下降+やや下降)



## 建設業 (🏗️)

- 中部地区の公共工事は、1~2月では前年並み（前年比0.0%）となりました（令和4年4月~令和5年2月累計前年比+5.1%、図表12）。一方、中部地区4市\*の新設住宅着工戸数は、1~2月は持家、貸家、分譲ともほぼ前年並みで、全体では前年比0.0%となりました（図表16）。

\*沖縄市、うるま市、宜野湾市、浦添市

- 公共工事と民間工事を合わせた1~3月の建設業者の工事受注高は、10~12月に続き、前年に比べて減少する見込みとなっています（1~3月受注高見込み前年比：▲12.8%、図表13）。この間、請負価格を相応に上げていますが、資材価格の大幅な上昇が響き、「減収・減益」の判断となりました。収益判断は、3調査回連続で「減少」超となっています（請負価格判断：10~12月+7.9→1~3月+16.7、資材価格判断：同 +81.6→+88.9、図表14、売上額判断：同+7.9→▲8.3、収益判断：同 ▲2.6→▲13.9、図表15）。先行きも資材価格の上昇が懸念される中で、工事受注高の減少傾向も続き、景気が「良い」との判断が減少しています。

(図表12) 公共工事請負金額 前年比・%

	前年比・%	
	沖縄県計	中部地区
令和元年度	4.3	8.6
令和2年度	▲ 0.1	1.9
令和3年度	24.7	23.7
令和3年 7- 9月	24.3	4.0
10-12月	6.4	▲ 0.7
令和4年 1- 3月	61.2	87.4
4- 6月	3.3	50.2
7- 9月	▲ 28.6	▲ 26.0
10-12月	▲ 13.0	14.0
令和5年 1- 2月	0.4	0.0
令和4年 1月	64.1	44.0
2月	58.9	76.1
3月	60.8	121.6
4月	▲ 41.5	0.5
5月	▲ 51.1	▲ 22.5
6月	132.5	116.5
7月	▲ 40.6	▲ 28.6
8月	▲ 12.0	▲ 33.7
9月	▲ 45.5	▲ 17.3
10月	11.1	69.7
11月	▲ 22.1	▲ 13.2
12月	▲ 37.6	▲ 38.7
令和5年 1月	▲ 58.6	▲ 33.8
2月	141.8	68.6
直近月	百万円	百万円
実数	59,359	8,783
(前年同期)	(24,548)	(5,210)
資料出所	西日本建設保証(株)沖縄支店	

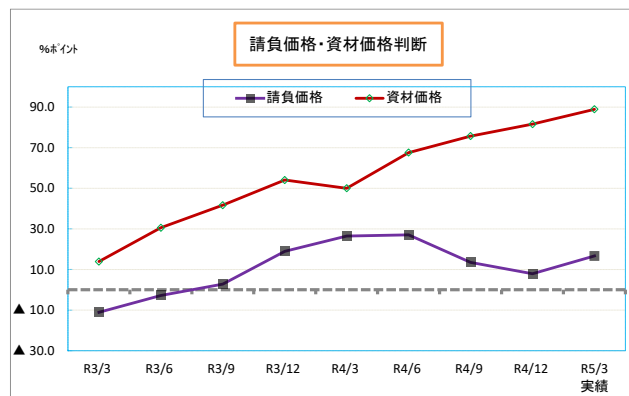
(図表13) 建設受注高<当金庫取引先> 百万円、%

	10~12月	1~3月(見込み)
令和3年度	2,232	1,977
令和4年度	1,944	1,724
増減率	▲ 12.9	▲ 12.8

(図表14) 請負価格、資材価格判断 %ポイント

建設業	請負価格	資材価格
令和3年 1~3	▲ 11.1	13.9
4~6	▲ 2.8	30.6
7~9	2.8	41.7
10~12	18.9	54.1
令和4年 1~3	26.5	50.0
4~6	27.0	67.6
7~9	13.5	75.7
10~12	7.9	81.6
令和5年 1~3 実績	<b>16.7</b>	<b>88.9</b>

※判断=(上昇+やや上昇)-(下降+やや下降)

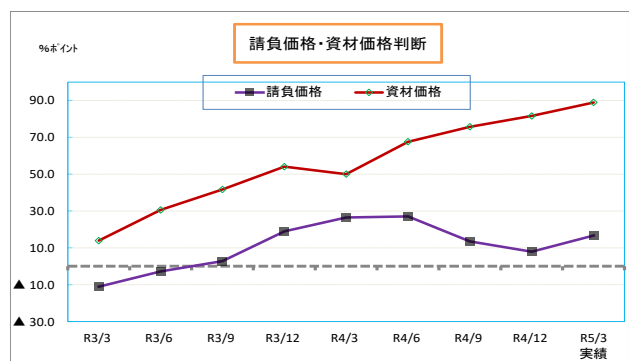


(図表15) 売上、収益判断 %ポイント

建設業	売上	収益
令和3年 1~3	▲ 8.3	▲ 8.3
4~6	▲ 19.4	▲ 22.2
7~9	▲ 13.9	▲ 19.4
10~12	5.4	2.7
令和4年 1~3	2.9	0.0
4~6	5.4	2.7
7~9	▲ 2.7	▲ 13.5
10~12	7.9	▲ 2.6
令和5年 1~3 実績	<b>▲ 8.3</b>	<b>▲ 13.9</b>

※判断<前年同期比>

= (増加+やや増加) - (減少+やや減少)





(図表16) 新設住宅着工戸数、建築物着工床面積

前年比・%

	新設住宅着工戸数					建築物着工床面積 (非居住用)	
	沖縄県	中部地区	持家	貸家	分譲	沖縄県	中部地区
令和元年度	▲ 12.1	▲ 31.8	▲ 17.9	▲ 37.6	▲ 29.2	▲ 32.1	▲ 37.7
令和2年度	▲ 27.4	▲ 13.4	▲ 9.3	▲ 17.2	▲ 15.6	7.9	n.a
令和3年度	▲ 9.9	▲ 5.6	25.2	▲ 28.4	21.6	▲ 26.1	n.a
令和3年 10-12月	2.2	7.1	59.7	▲ 30.9	44.3	82.4	n.a
令和4年 1-3月	▲ 15.5	37.2	34.8	35.5	45.5	▲ 62.7	n.a
4-6月	5.9	12.9	11.8	▲ 21.0	62.4	4.8	n.a
7-9月	▲ 0.9	26.2	1.5	▲ 16.9	184.6	6.6	n.a
10-12月	▲ 9.5	▲ 9.6	▲ 19.1	27.2	▲ 39.0	0.6	n.a
令和5年 1-2月	0.3	0.0	▲ 0.3	0.1	0.3	▲ 0.3	n.a
令和3年 10月	▲ 8.9	▲ 41.1	56.9	▲ 56.4	▲ 74.1	113.1	n.a
11月	2.3	29.7	35.0	▲ 30.8	388.9	18.0	n.a
12月	15.8	41.2	97.7	1.4	56.3	120.1	n.a
令和4年 1月	▲ 20.7	126.5	51.2	310.3	78.6	20.9	n.a
2月	▲ 27.8	▲ 15.7	41.8	13.0	▲ 64.8	▲ 56.0	n.a
3月	2.9	55.4	18.5	▲ 58.8	378.1	▲ 39.2	n.a
4月	7.3	0.3	23.3	▲ 49.4	73.0	▲ 34.0	n.a
5月	12.2	51.8	18.0	24.1	122.4	135.5	n.a
6月	▲ 2.0	1.8	▲ 1.2	5.1	1.6	▲ 2.5	n.a
7月	▲ 18.9	25.9	▲ 26.0	▲ 52.4	277.1	▲ 44.1	n.a
8月	25.4	57.3	41.5	46.2	106.3	13.9	n.a
9月	▲ 2.1	2.6	1.4	▲ 21.4	104.2	90.8	n.a
10月	▲ 27.8	0.0	▲ 17.5	▲ 9.8	64.3	▲ 33.4	n.a
11月	▲ 11.9	▲ 38.4	▲ 14.8	▲ 28.1	▲ 58.0	88.2	n.a
12月	10.3	40.2	▲ 24.7	162.2	▲ 30.0	0.6	n.a
令和5年 1月	41.4	5.6	▲ 21.0	7.6	34.0	▲ 68.7	n.a
2月	21.2	▲ 2.6	▲ 39.7	23.1	21.6	66.9	n.a
直近月	戸	戸	戸	戸	戸		㎡
実数	657	188	47	96	45	44,973	n.a
(前年同月)	(542)	(193)	(78)	(78)	(37)	(26,939)	n.a
資料出所	国土交通省						

※中部地区の集計方法は、令和2年4月より国土交通省の本統計資料の一部廃止に伴い、4市(沖縄市、うるま市、宜野湾市、浦添市)合計に変更しています。

## 製造業 (⇔)

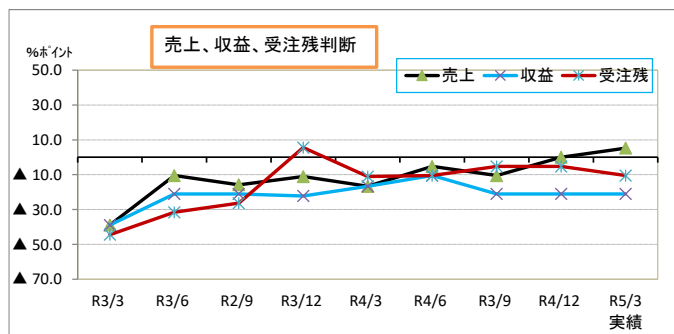
- 食料品製造業を中心に、売上は回復していますが、収益は「減少」の判断が上回っており、受注残も減少しています(売上額判断：10~12月±0.0→1~3月+5.3、収益判断：同▲21.1→▲21.1、受注残判断：同▲5.3→▲10.5、図表17)。

(図表17) 売上、収益、受注残判断 %ポイント

製造業	売上	収益	受注残
令和3年 1~3	▲ 38.9	▲ 38.9	▲ 44.4
4~6	▲ 10.5	▲ 21.1	▲ 31.6
7~9	▲ 15.8	▲ 21.1	▲ 26.3
10~12	▲ 11.1	▲ 22.2	5.6
令和4年 1~3	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 11.1
4~6	▲ 5.3	▲ 10.5	▲ 10.5
7~9	▲ 10.5	▲ 21.1	▲ 5.3
10~12	0.0	▲ 21.1	▲ 5.3
令和5年 1~3	<b>5.3</b>	<b>▲ 21.1</b>	<b>▲ 10.5</b>
実績			

※判断 = (増加+やや増加) - (減少+やや減少)

売上、収益は前年同期比 受注残は前期比



(図表18)雇用関係

倍 前年比・%

	新規求人数		有効求人倍率		雇用保険被保険者数	
	沖縄県※	ハローワーク沖縄(中部)	沖縄県※(季調済※※)	ハローワーク沖縄(中部、原計数)	沖縄県	ハローワーク沖縄(中部)
令和元年度	11.3	0.6	1.22	1.01	2.3	2.1
令和2年度	▲ 30.4	▲ 24.5	0.79	0.64	1.5	3.6
令和3年度	16.2	13.3	0.83	0.68	0.6	1.0
令和3年						
4 - 6月	14.0	14.8	0.81	0.64	1.3	3.5
7 - 9月	15.0	12.4	0.81	0.61	0.8	3.0
10 - 12月	16.8	10.3	0.82	0.69	0.8	3.2
令和4年						
1 - 3月	18.9	15.6	0.87	0.77	0.6	1.0
4 - 6月	27.9	35.2	0.95	0.78	0.2	0.2
7 - 9月	23.3	39.3	1.02	0.87	0.0	0.0
10 - 12月	20.6	27.2	1.09	0.99	0.1	▲ 0.2
令和3年						
10月	16.1	3.8	0.81	0.63	0.9	3.4
11月	8.1	2.6	0.82	0.68	0.9	3.1
12月	27.3	27.9	0.83	0.75	0.8	3.2
令和4年						
1月	19.7	8.2	0.86	0.74	0.6	2.9
2月	18.1	28.9	0.87	0.79	0.5	1.1
3月	19.0	9.2	0.88	0.77	0.6	1.0
4月	27.3	13.0	0.92	0.72	0.0	0.5
5月	28.1	55.3	0.94	0.79	0.3	0.2
6月	28.2	38.4	0.98	0.82	0.2	0.2
7月	24.7	26.9	0.99	0.83	0.1	0.4
8月	25.9	59.3	1.02	0.89	0.2	▲ 0.1
9月	19.8	33.0	1.04	0.89	0.0	0.0
10月	21.7	31.2	1.07	0.94	▲ 0.2	▲ 0.3
11月	23.5	32.8	1.10	1.01	▲ 0.0	▲ 0.1
12月	16.9	9.0	1.10	1.03	0.1	▲ 0.2
令和5年						
1月	24.3	41.1	1.13	1.07	0.0	▲ 0.1
2月	9.5	18.6	1.12	1.09	0.0	▲ 0.1
直近月	人	人	倍	倍	人	人
実数	10,983	4,321	1.12	1.09	445,751	134,130
(前年同月)	(10,028)	(3,644)	(0.87)	(0.79)	(445,543)	(134,260)
資料出所	沖縄労働局					

※令和2年10月分から沖縄県の表示は「就業地別」(全国のハローワークで受理した求人で沖縄県を就業地とする求人数)令和4年6月からハローワーク中部地区においても「就業地別」に変更しております。

※※有効求人倍率(沖縄県)の年度平均は原計数

(図表19)企業倒産

前年比・%

	沖縄県		中部地区	
	件数	金額	件数	金額
令和2年	▲ 32.0	▲ 36.3	▲ 8.3	▲ 45.9
令和3年	11.8	201.9	54.5	25.0
令和4年	▲ 10.5	▲ 44.3	▲ 17.6	52.8
令和3年				
4 - 6月	300.0	233.3	400.0	▲ 29.0
7 - 9月	▲ 83.3	▲ 84.0	▲ 66.7	▲ 47.7
10 - 12月	▲ 11.1	377.9	0.0	126.7
令和4年				
1 - 3月	▲ 18.8	▲ 42.3	▲ 50.0	▲ 18.3
4 - 6月	▲ 50.0	▲ 83.3	-	-
7 - 9月	25.0	210.0	50.0	32.2
10 - 12月	25.0	▲ 41.0	250.0	479.5
令和4年				
1月	▲ 20.0	803.5	-	▲ 81.1
2月	▲ 83.3	▲ 97.8	-	-
3月	60.0	▲ 83.7	50.0	107.1
4月	▲ 33.3	359.5	-	-
5月	▲ 42.9	▲ 91.2	-	-
6月	-	-	-	-
7月	0.0	▲ 39.0	0.0	▲ 39.0
8月	-	-	-	-
9月	0.0	219	0.0	219.2
10月	33.3	88.0	-	-
11月	100.0	▲ 76.6	-	-
12月	0.0	▲ 65.8	50.0	156.3
令和5年				
1月	▲ 50.0	▲ 95.5	0.0	135.3
2月	200.0	4200.0	-	-
直近月	件	百万円	件	百万円
実数	3	430	-	-
(前年同月)	1	10	-	-
資料出所	東京商工リサーチ沖縄支店			

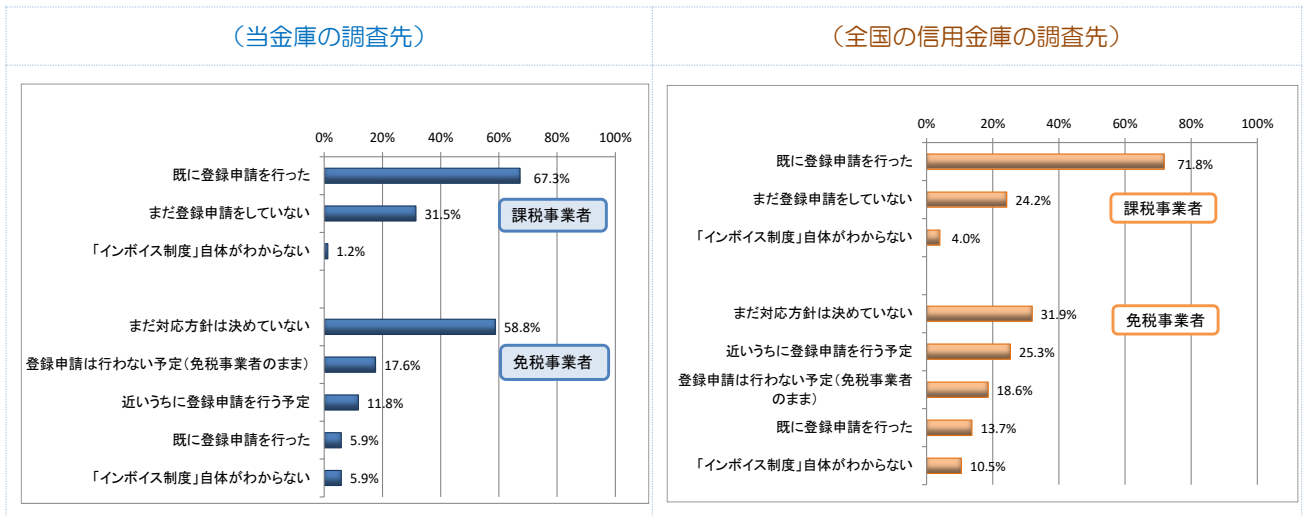
※負債総額10百万円以上

## 《特別調査》

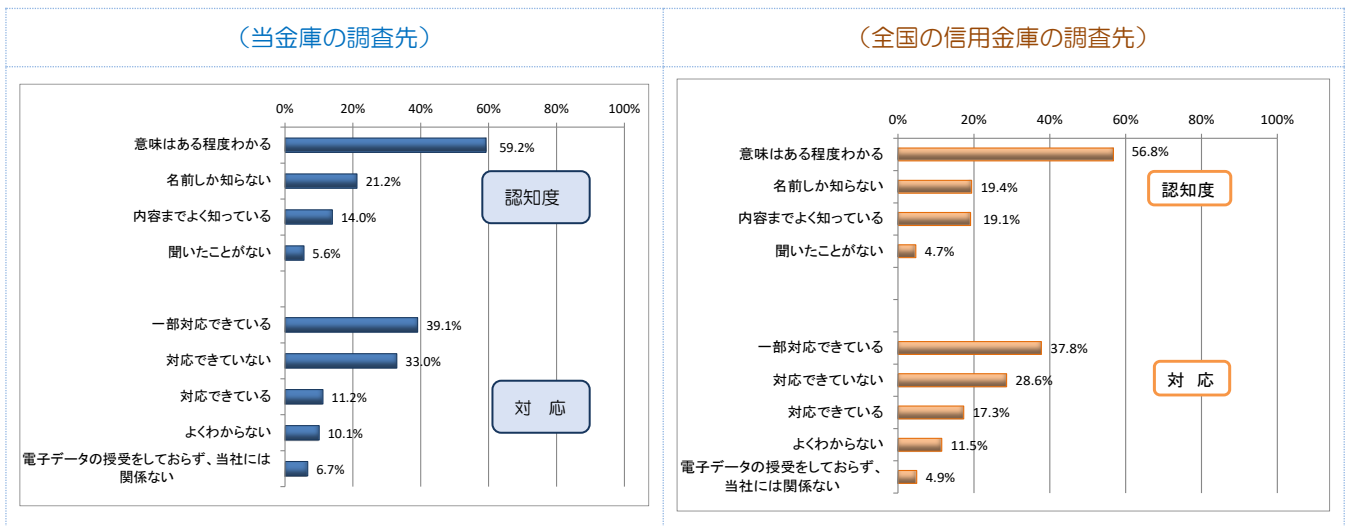
- 今回、「中小企業におけるデジタル化への対応について」も調査しています（図表 20）。
- 本年 10 月にスタートするインボイス制度（適格請求書等保存方式）へ向けての対応については、課税事業者では、「既に登録申請を行った」（67.3%）が 7 割弱に上り、全国（71.8%）とほぼ同様ですが、免税事業者では、「まだ対応方針は決めていない」（58.8%）先が全国（31.9%）を大きく上回っています。
- 電子帳簿保存法の改正の認知度については、「内容までよく知っている」（14.0%）および「意味はある程度わかる」（59.2%）の合計は 7 割超に上っていますが、一方で、「名前しか知らない」（21.2%）および「聞いたことがない」（5.6%）との回答も 3 割弱に上っています。
- 資金決済の際、「手形」や「でんさい（電子記録債権）」の利用については、「全く使っていない」との回答が、各々76.0%および 86.6%に上っており、全国平均を大きく上回っています（全国「全く使っていない」：手形 55.0%、でんさい 71.1%）。
- デジタル化投資については、「もともとデジタル化投資を実施していない」（24.0%）先が全体の 1/4 を占め、今後も「デジタル化投資は行わない」（21.2%）との回答も 2 割に上りました。
- デジタル化を進めるに際しての問題点・課題としては、「情報分野に長けた社員の不足」（36.9%）が最も多く、次いで「導入・維持にかかるコスト負担が大きい」（36.3%）、「セキュリティの確保への不安」（33.5%）などが挙げられ、人材不足やコスト面が課題となっている様子が窺えます。

(図表 20) 中小企業におけるデジタル化への対応について

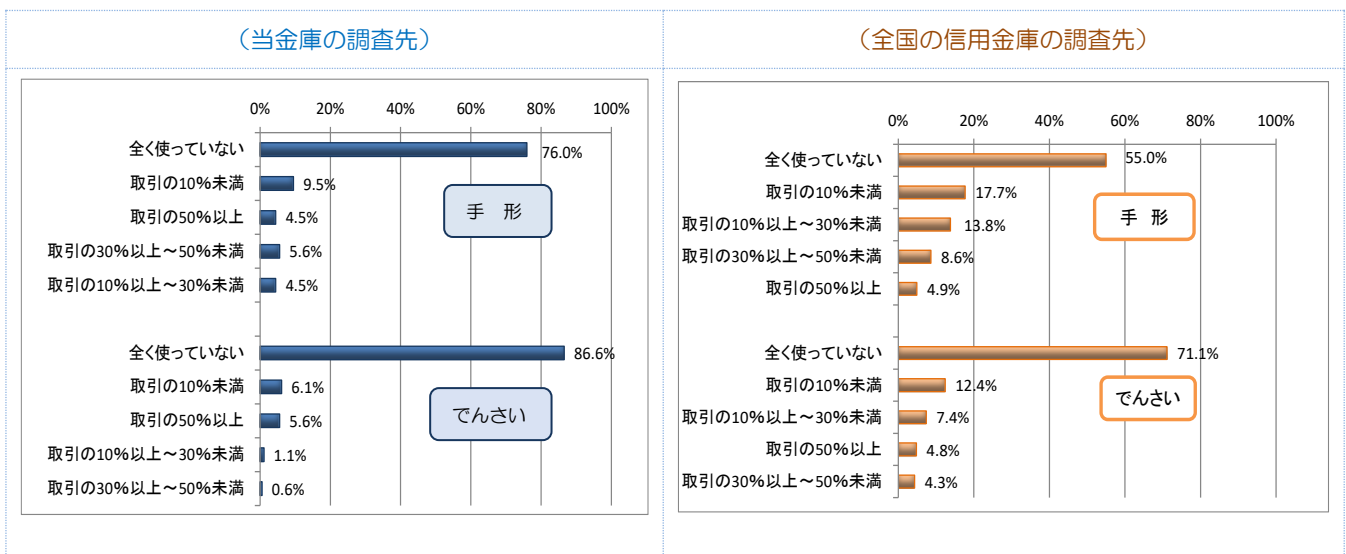
1. 「インボイス制度（適格請求書等保存方式）」へ向けてどのような対応をしていますか。



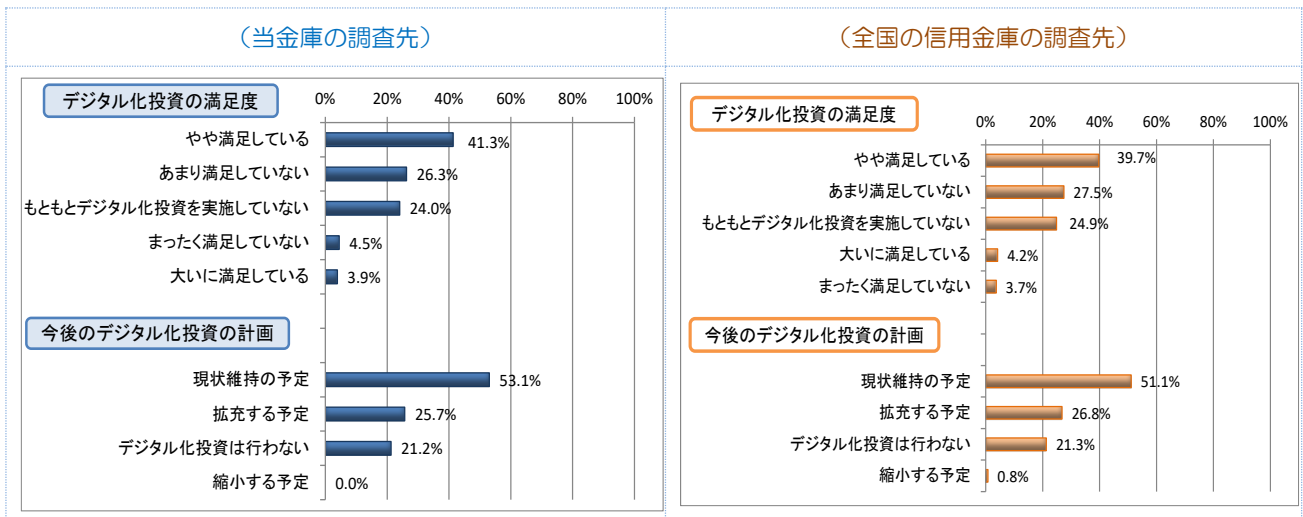
2. 電子帳簿保存法の改正について貴社の認知度は、如何ですか。



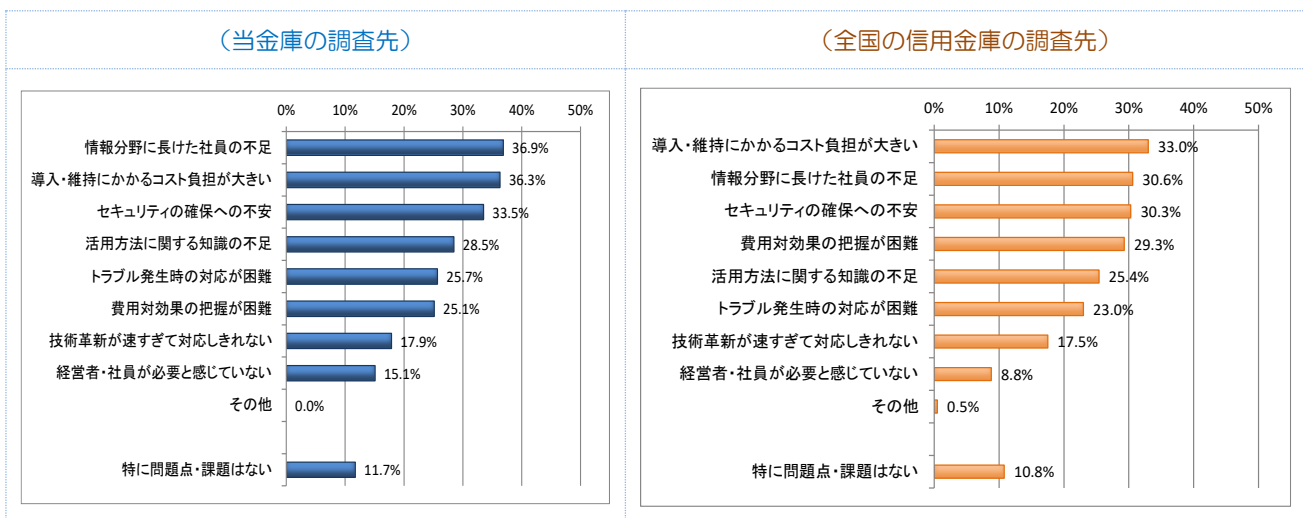
3. 資金決済の際、手形をどの程度利用していますか。また、でんさい（電子記録債権）をどの程度利用していますか。



#### 4. これまで行ってきたデジタル化投資について費用対効果をどのように感じていますか。



#### 5. デジタル化を進めるに際しての問題点・課題は、どのようなものが考えられますか。



#### 回答社数

	合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
調査依頼社数	206	21	15	51	48	44	27
回答社数	179	19	12	46	40	36	26
回答率	86.9%	90.5%	80.0%	90.2%	83.3%	81.8%	96.3%

◎店舗一覧 (2023年4月1日現在)

店舗名	住所	電話番号	キャッシュコーナーの営業時間	
			平日	土・日・祝祭日
001 本店営業部	〒904-0031 沖縄市上地2丁目10番1号	TEL 098(933)1139 FAX 098(933)1939	8:00~22:00	8:00~21:00
001 本店営業部 (沖縄市役所内出張所)	〒904-0014 沖縄市仲宗根町26番1号	TEL 098(923)0996 FAX 098(923)0997	8:00~18:00	稼働なし
002 具志川支店	〒904-2221 うるま市字平良川97番3	TEL 098(973)3379 FAX 098(973)6145	8:00~21:00	8:00~21:00
003 十字路支店	〒904-2154 沖縄市東1丁目1番20号	TEL 098(939)0050 FAX 098(938)7577	8:00~22:00	8:00~21:00
004 胡屋支店	〒904-0004 沖縄市中央1丁目18番3号	TEL 098(937)3338 FAX 098(937)7264	8:00~21:00	8:00~21:00
005 桃原支店	〒904-0105 北谷町字吉原489番地	TEL 098(936)1000 FAX 098(936)3891	8:00~21:00	8:00~21:00
007 嘉手納支店	〒904-0203 嘉手納町字嘉手納463番地13新町2号館108	TEL 098(956)2666 FAX 098(956)5230	8:00~21:00	8:00~21:00
008 普天間支店	〒901-2202 宜野湾市普天間2丁目32番9号	TEL 098(892)2444 FAX 098(892)2338	8:00~21:00	8:00~21:00
009 赤道支店	〒904-2143 沖縄市知花6丁目8番2号	TEL 098(921)1206 FAX 098(921)1222	8:00~21:00	8:00~21:00
010 名護支店	〒905-0013 名護市城1丁目14番15号	TEL 0980(52)4240 FAX 0980(53)5282	8:00~21:00	8:00~21:00
012 宜野湾支店	〒901-2214 宜野湾市我如古1丁目54番25号	TEL 098(898)7135 FAX 098(898)7138	8:00~21:00	8:00~21:00
013 安慶田支店	〒904-0013 沖縄市室川2丁目33番65号	TEL 098(938)3740 FAX 098(938)3741	8:00~21:00	8:00~21:00
014 北谷支店	〒904-0112 北谷町字浜川8番地24	TEL 098(936)7711 FAX 098(936)7744	8:00~21:00	8:00~21:00
015 高原支店	〒904-2163 沖縄市大里2丁目24番1号	TEL 098(938)3325 FAX 098(939)7123	8:00~21:00	8:00~21:00
016 浦添支店	〒901-2127 浦添市屋富祖1丁目5番9号	TEL 098(874)5425 FAX 098(874)5426	8:00~21:00	8:00~21:00
017 那覇支店	〒900-0032 那覇市松山1丁目1番12号	TEL 098(868)0125 FAX 098(869)5719	8:00~21:00	8:00~21:00
018 開南支店	〒900-0022 那覇市樋川1丁目5番36号	TEL 098(987)4148 FAX 098(987)4136	8:00~21:00	8:00~21:00
019 安里支店	〒902-0067 那覇市安里1丁目8番9号	TEL 098(867)2058 FAX 098(941)5479	8:00~21:00	8:00~21:00
020 小祿支店	〒901-0145 那覇市高良1丁目1番1号	TEL 098(857)4541 FAX 098(857)4796	8:00~21:00	8:00~21:00
021 伊祖支店	〒901-2132 浦添市伊祖3丁目4番12-101号	TEL 098(875)3201 FAX 098(879)9937	8:00~21:00	8:00~21:00

令和5年4月発行  
 コザ信用金庫 総合企画部  
 〒904-0031 沖縄市上地2丁目10番1号  
 TEL (098) 933-1137 (代表)  
<http://www.kozashinkin.co.jp>

